

唐津 巳喜夫

一身上の都合により9月末で退会させていただきます。長い間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

小西 文孝

唐津会員さんが退会されることは大変寂しい思いで一杯です。良き先輩でした。新天地では、どうかお身体ご自愛されましてご多幸をお祈りいたします。

田中 浩行・中右和宏

澤田 孝彦

唐津会員長い間お世話になりありがとうございます。お元気で。

内橋 英昭

本日のゲスト、濱田さんようこそいらっしゃいました。

大橋 卓司

中谷会員、庄司会員、都倉会員、職業奉仕委員会へのご協力ありがとうございます。持ち時間が短くて申し訳ありません。

都倉 達殊

本日、職業奉仕に関して卓話させていただきます。

栗原 康高

ゲストの濱田さん、菊地さん、両名ようこそいらっしゃいました。

廣瀬 明正

早退します。

例会記録 2005. 9. 28 (水) 通算1318回

ソング 「奉仕の理想」「歓迎歌」

本日のゲスト 新入会員予定者 濱田 喜重様
菊地 敬子様

出席報告 月 日 会員数 52名 欠席者 7名 出席率 86.54% <修正による>
9月28日 会員数 53名 欠席者 18名 出席率 65.38%

来訪ロータリー アン報告 名 島 一成様 (高砂R.C.)
喜 始 すみ子様 (高砂R.C.)



会長 栗原 康高 幹事 澤田 孝彦 クラブ会報委員長 菱田 克己
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)
事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)



高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



卓話

都倉 達殊 会員

職業奉仕についてロータリー入門書で確認しましたら、「職業を通じて社会に奉仕する」と定義されているようですが、元来、職業という言葉は天職を意味し、社会生活における分業の担い手の意味だそうです。したがって、この言葉の中には、当然他人を思う善意が含まれていなければならないそうです。自己中心的な考え方では職業ではなくただの金儲けの商売になってしまうということです。

ただ、私自身今年の6月に社長になったばかりの新米社長ですので諸先輩方を前にして何をお話させて頂こうかと考えた末に、数年前から勉強させて頂いている京セラの前名誉会長の稲盛氏が行っている盛和塾で学んだこととお話することが、私自身の経営理念に結びつくと思いましたのでお聞き下さい。

さて、稲盛氏の考えは、現代の日本で、人間のあり方を示す倫理や道徳などという、いかにも時代遅れという印象を持つかもしれません。戦後の日本は、戦前に道徳が思想教育として誤って使われたという反省と反動から、これらをタブー視してきました。しかし本来それは、人類が育んだ知恵の結晶であり、日常を律するたしかな基軸であるはずで

最近の経済界を見ていると高い能力を備えながら、心が伴わないために道を誤る人が少なくありません。その時に自分さえ良ければいいという自己中心の考えから、不祥事を引き起こしている事例が沢山あることは皆さんもご承知のところ

いずれも経営の才に富んだ人達の行為で、なぜと首をひねりたくもなりますが、古来「才子、才に倒れる」と言われるとおり、才覚にあふれた人はついそれを過信して、あらゆる方向へ進みがちなものです。そういう人は、たとえ才覚を活かし一度は成功しても、才覚だけに頼る事で失敗への道を歩むこととなります。

才覚が人並みはずれたものであればあるほど、それを正しい方向に導く羅針盤が必要となります。その指針となるものが、理念や思想であり、また哲学なのです。そういった哲学が不足し、人格が未熟であれば、いくら才に恵まれていても正しい方向に活かしていくことが求められます。

この人格というのは、「性格+哲学」という式で表せると考えています。人間が生まれながらにもっている性格と、その後の人生を歩む過程で



卓話「職業奉仕と公害企業」

中谷利幸 会員

学び身につけていく哲学の両方から、人格というものが成り立っている。つまり、性格という先天性のものに哲学という後天性のものをつけ加えていくことにより、私たちの人格は陶冶されていくわけです。言い換えれば、哲学という根っこをしっかりと張らなければ、人格という木の幹を太く、まっすぐに成長させることはできないのです。

では、どのような哲学が必要なのかといえば、それは「人間として正しいかどうか」ということです。親から子へ語り継がれてきたような教え、人類が昔から培ってきた倫理、道徳ということになるでしょう。すなわち、嘘をついてはいけない、正直であれ、欲張ってはならないなど、誰もが子供の頃、親や先生から教わったにもかかわらず、大人になるにつれて忘れてしまう、単純な規範を生きる指針に据え、人生における守るべき判断基準とすべきです。

近代の日本人は、かつて生活の中から編み出された数々の叡智を古臭いという理由で排除し、便利さを追求するあまり、なくてはならぬ多くのものを失ってきましたが、倫理や道徳といったこともその一つなのです。

今こそ、人間としての根本の原理原則に立ち返り、それに沿って日々を確かに生きることが求められているのではないのでしょうか。私たち一人一人が、そう心がけることでそれぞれの人生がより充実したものになるばかりか、社会もより豊かで潤いのあるものになっていくことと考えます。

[人生の方程式]

人生・仕事の結果は、「能力×熱意×考え方」とう方程式で表されます。

「能力」とは、商才や才能のことで、この能力は先天的なもので変えることはできません。

次に「熱意」はどうしてもこうありたいという強い思いですので、これは自分の心の持ち方によって変えることができます。

この「能力」と「熱意」を点数にしますと、0点から100点で表せます。それを掛け算で計算するので、自分の能力を鼻にかけて努力を怠った人よりも、自分には大した能力がないと思ひ、誰よりも情熱を燃やして努力した人のほうが、素晴らしい点数をあげることもできるのです。

そしてこれに「考え方」という要素を掛けることで人生・仕事の結果を表すことができます。この「考え方」とは、どういう心構えで人生を送り、仕事をするかということです。これは、マイナス100点からプラス100点の範囲で表現できます。

つまり、怒りや嫉妬、妬み、恨み、不平不満といったような否定的な思い、想念を持ちますとマイナスになり、明るく前向きな思い、また相手を思いやる優しい思いを抱く場合はプラスの点数になるはずで

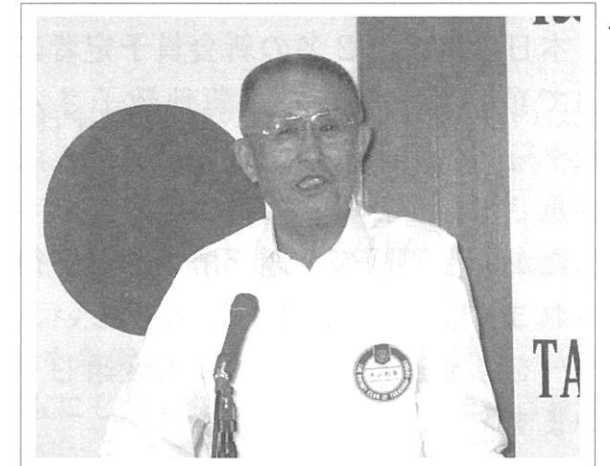
この人生の方程式が、掛け算になっていることと、また「考え方」の点数がプラスからマイナスまでであるということが大きなポイントです。

このように素晴らしい人生を送るためには、また事業を成功させるためには、できるだけ倫理的にレベルの高い経営哲学や考え方を持つことが大事であると考えます。

公害企業の現状

当社は高砂市で碎石の製造販売とアスファルト合材の製造販売、建設廃材の処理、アスファルト合材のリサイクル、建設工事及び道路等の舗装工事を行っており、それに伴うダンプ輸送と公害発生の代表的企業であり、社名だけ聞けば公害企業とわかります。

昭和47年公害企業として市内の他の場所より高砂市の指導のもとに工場専用地域に移転をして参りました。当時は田中角栄内閣の列島改造論の真只中で日本国中が建設ブームに沸き、土地が原野のまま投機の対象になり、当地方もご多分に漏れず建設資材が全て不足する開発ブームの時代に工場建設をし、設備は大量生産のみを考え企業利益だけを追求し、公害防止努力が疎かになり公害団地の中での公害企業となり、周辺地域の皆さんに多大なご迷惑を掛けることとなり、あわせて、騒音と粉塵に悩む従業員に対して申し訳ない気持ちの毎日でした。



公害企業とロータリー

そのような時期昭和53年6月24日に当高砂青松ロータリークラブが結成され創立会員としてお誘いを受け入会をさせていただくこととなりました。

ところが、ロータリーには4大奉仕があり特に職業奉仕こそロータリーの金看板であると教えられ、「職業奉仕・四つの反省」の2、2項に従業員に対して“安全で軽快な職場を確保しているか”又綱領の中で“ロータリアン各自が職業を通じ社会に奉仕する為にその職業を品位あらしめること”となっており私には粉塵と油に塗みれた従業員を見る度、ロータリアンとして真剣に考え悩みました。

企業と職業奉仕

そこで、社内で色々会議検討し当社が長年悩み苦心してきた中から得た、公害防止の技術を生かし、出来る限りの無公害工場を新天地に建設すべきとの結論に達し、昭和64年より新工場建設に着工、現在目的の90%完成(17年間歳月)採算より環境面を最重視した大胆な設計には不安があり、当時苦悩の毎日でありました。

現在、新プラントは遠隔操作による完全無人化稼働を致しており、オペレーターは事務所の中でモニターでの運転で、8時の始業から17時迄しか配置しておりません。碎石プラント稼働は原則5時より19時迄無人自動運転で月平均5万トンの生産をし、碎石プラント稼働中従業員は粉塵発生源(破碎機等)には近づく必要がなくなりましたが、しかし、修理点検時には粉塵塗みれになりやっております。

(碎石・砕砂・アスファルト合材・リサイクル合材プラント稼働中、廃材再生プラント新設中)修理点検時、粉塵と油に塗みれた従業員を思い浮かべると“職業奉仕と社員の健康”公害企業と職業奉仕、自ら職業を天職と自分に言聞かせながらも、ロータリーの職業奉仕を語るに足る資格ありやと会員としての不安感が残るところです。

President 会長の時間

本日の例会、2名の新会員予定者に御出で頂いております。菊地敬子さん、我々待望の2人目の女性会員です。濱田喜重さん、会社都合で退会されておりましたが、仕事面の問題を解消され、復活されます。10月よりお二人新しいメンバーを、お迎えできる事、大変嬉しく思います。

前回の例会でもお話させて頂きました唐津会員退会の件、誠に残念ですが、今日の例会が最後になります。後ほどご本人よりご挨拶頂きます。

来週の例会、10月26日のガバナー公式訪問に先がけて、山口ガバナー補佐をお迎えしてのクラブアッセンブリーになっております。最近少し気になって居ますが、ホームクラブの出席、くれぐれもお願い致します。

今日の例会、職業奉仕、京谷委員長担当の例会です。どの様なお話をお聞かせ頂けるのか、大変楽しみにしています。



Secretary 幹事報告

第11回 通算1245回

1. ガバナー事務所より
 - ① 2004～2005年度GSE実施報告書が届いております。
 - ② 去る3月に開催された全国RYLA大会「報告書」が届いております。
2. 10月5日 山口ガバナー補佐をお迎えしてのクラブアッセンブリー
3. 財団法人PHD協会より 2004年度事業報告が届いております。
4. 高砂観月能の会より
第9回高砂観月能ご後援協賛の御礼が新聞記事と一緒に届いています。
5. 高砂市吹奏楽団より
第22回定期演奏会
2005年11月20日(日) 開演14:00～
高砂市文化会館大ホール
6. ガバナーエレクト事務所開設 10月5日より
神戸ポートピアホテル722号
7. 例会変更
 - 姫路中央ロータリークラブ
10/13(木) ⇒ 職場例会
ジャパン・エア・ガシズ(株)姫路白浜工場
 - 加古川中央ロータリークラブ
10/13(木) ⇒ 3クラブ合同例会のため
午後6時～ 加古川プラザホテル
 - 11/17(木) ⇒ 11/19(土)～20日(日)
会員一泊旅行のため 小豆島
 - 加古川平成ロータリークラブ
10/19(水) ⇒ 10/13(木)
3クラブ合同例会のため
 - 11/9(水) ⇒ 11/10(木)
職場例会 関西電力大飯原発

◎例会変更のお知らせ
10月12日(水) ⇒ 休会 (定款第5条第1節(c)による)

退会届

ながい間、大変お世話になりましたが、このたび下記のとおりの一身上の都合により本年9月末日をもって退会いたしたくお届けします。

記

退会する理由

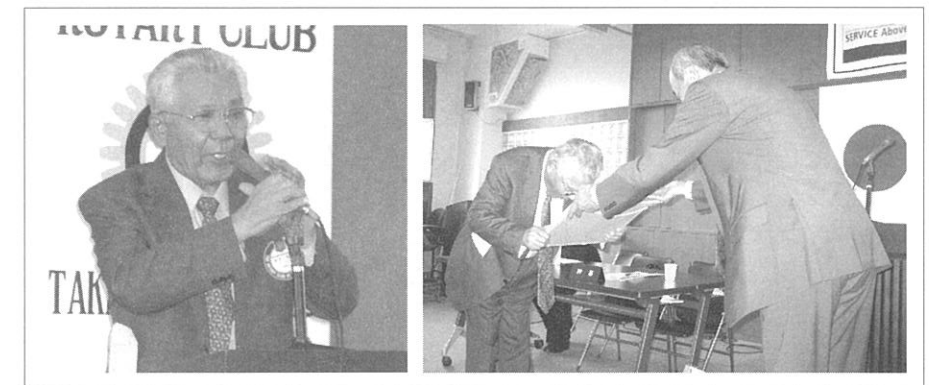
- ① 私自身そここの年齢に達しましたが、身内には現在の私の職業を継ぐものはおらず、従業員代表に引き継ぐこととし、その引継ぎがスムーズに完了したので、私自身は業務から完全に引退することにしたこと。
- ② 長年、同業者団体の役員を務めてきましたが、今年5月にその任期が満了し身の振り方のフリーハンドを得たこと。
- ③ 事情があり長期にわたり、妻と別居生活を余儀なくされていましたがこの機会に、単身赴任状態を解消し妻と生活をともにしたいこと。そのためには私自身遠方へ転居する必要があること等であります。

昭和60年12月に入会させていただいて以来、会員の皆様方には公私にわたりご指導、ご鞭撻、ご親交をいただき有難うございました。その間浅学非才の悲しさ、クラブのためにあまりお役にたてなかったことを悔やんでおります。

高砂青松ロータリークラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝をお祈りして退会のご挨拶とします。

なお、私自身退会後は、三重県津市に住む娘夫婦と孫たちの近くに転居する予定であります。東に伊勢湾をみおろし、西に鈴鹿の山々を望む比較的景色のよいところです。伊勢・志摩・鳥羽方面にお越しの節は、ぜひ一度お立ち寄りくださいますように。

平成17年9月9日 唐津 巳喜夫



プログラム予定

9月28日(水)	10月5日(水)	10月12日(水)	10月19日(水)
京谷慎平 会員 【職業奉仕委員会担当】	クラブアッセンブリー 山口勝英ガバナー補佐 来訪	休 会	卓話 鹿間虹美 会員 【米山奨学委員会担当】